

令和2年度（上半期）

丹羽広域事務組合水道事業報告書

自 令和2年 4月 1日

至 令和2年 9月30日

目 次

1	経理の状況		
	(1) 業務の状況	-----	1
	(2) 損益計算書	-----	2
	(3) 貸借対照表	-----	3
2	事業の概要		
	(1) 営業について	-----	5
	(2) 改良工事について	-----	5
	(3) 主な請負契約工事の内容	-----	6
3	業務		
	(1) 事業収入に関する事項	-----	8
	(2) 事業費用に関する事項	-----	8
	(3) 料金の状況	-----	9
	(4) 有収水量の状況	-----	9
	(5) 配水量の状況	-----	9
	(6) 給水負担金の状況	-----	9
	(7) 検針・徴収の状況	-----	9
4	会計		
	(1) 重要契約の要旨	-----	10
5	令和元年度決算状況		
	(1) 総括事項	-----	11
	(総括)	-----	11
	(経理の状況)	-----	11
	(改良工事)	-----	11
	(業務)	-----	11
	(2) 予算に対する決算状況	-----	12
	(3) 損益計算書	-----	12
	(4) 貸借対照表	-----	13

令和2年度水道事業会計（上半期）

1 経理の状況

(1) 業務の状況（税込）

ア 収益的収入及び支出

(収入)

（単位：円）

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 事業収益	1,040,351,000	488,072,094	46.9	(うち仮受消費税) 38,538,816
第1項 営業収益	837,742,000	409,985,717	48.9	(") 36,103,299
第2項 営業外収益	202,608,000	78,086,377	38.5	(") 2,435,517
第3項 特別利益	1,000	0	-	

※営業外収益中、長期前受金戻入については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(支出)

（単位：円）

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 事業費用	943,998,000	383,998,840	40.7	(うち仮払消費税) 17,094,496
第1項 営業費用	914,603,000	381,591,014	41.7	(") 17,084,747
第2項 営業外費用	23,571,000	2,289,345	9.7	
第3項 特別損失	324,000	118,481	36.6	(") 9,749
第4項 予備費	5,500,000	0	-	

※営業費用中、減価償却費については、年間予算額の2分の1を計上しました。

イ 資本的収入及び支出

(収入)

（単位：円）

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的収入	245,946,000	27,312,112	11.1	(うち仮受消費税) 2,208,992
第1項 企業債	60,000,000	0	-	
第2項 工事負担金	185,946,000	27,312,112	14.7	(") 2,208,992

(支出)

（単位：円）

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的支出	885,417,000	51,490,688	5.8	(うち仮払消費税) 3,004,100
第1項 建設改良費	879,241,000	48,413,085	5.5	(") 3,004,100
第2項 企業債償還金	6,176,000	3,077,603	49.8	

(2) 損益計算書(税抜)

上半期分(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

(単位:円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	361,015,828		
(2) 受託工事収益	181,696		
(3) その他の営業収益	12,684,894	373,882,418	
2 営業費用			
(1) 配水及び給水費	234,082,948		
(2) 受託工事費	169,810		
(3) 総係費	9,554,009		
(4) 減価償却費	120,699,500	364,506,267	
営業利益			9,376,151
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	15,987		
(2) 長期前受金戻入	46,231,500		
(3) 雑収益	5,064,923		
(4) 他会計補助金	24,338,450	75,650,860	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	2,289,345	2,289,345	73,361,515
経常利益			82,737,666
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	108,732	108,732	108,732
当年度純利益			82,628,934
前年度繰越利益剰余金			72,567,196
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			155,196,130

※減価償却費については、年間予算額の2分の1を計上しました。

※長期前受金戻入については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(3) 貸借対照表 (令和2年9月30日現在)

資産の部

(単位:円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		179,195,992		
イ 建物	9,925,450			
減価償却累計額	△ 5,343,458	4,581,992		
ウ 構築物	11,376,158,006			
減価償却累計額	△ 5,562,456,909	5,813,701,097		
エ 機械及び装置	262,644,165			
減価償却累計額	△ 206,637,849	56,006,316		
オ 車両運搬具	11,631,435			
減価償却累計額	△ 10,761,368	870,067		
カ 工具器具及び備品	5,764,997			
減価償却累計額	△ 4,905,467	859,530		
キ 建設仮勘定		27,760,000		
有形固定資産合計			6,082,974,994	
(2) 無形固定資産				
ア 施設利用権		2,585,770		
イ 電話加入権		1,265,400		
無形固定資産合計			3,851,170	
固定資産合計				6,086,826,164
2 流動資産				
(1) 現金預金			976,102,679	
(2) 未収金		24,184,312		
貸倒引当金		△ 734,961	23,449,351	
(3) 貯蔵品			1,084,880	
(4) 概算払			31,014	
(5) 前払金			2,006,900	
(6) 仮払消費税			20,532,076	
流動資産合計				1,023,206,900
資産合計				7,110,033,064

負債の部

(単位：円)

3 固定負債				
(1) 企業債			675,458,295	
(2) 引当金				
ア 退職給付引当金		13,504,290		
引当金合計			13,504,290	
固定負債合計				688,962,585
4 流動負債				
(1) 企業債			3,097,769	
(2) 未払金			874,500	
(3) 前受金			11,979,055	
(4) 預り金			35,973,338	
(5) 仮受消費税			40,747,808	
流動負債合計				92,672,470
5 繰延収益				
ア 国庫補助金長期前受金		3,063,354		
収益化累計額		△ 1,666,544	1,396,810	
イ 県費補助金長期前受金		71,602,694		
収益化累計額		△ 56,424,366	15,178,328	
ウ 工事負担金長期前受金		3,919,877,136		
収益化累計額		△ 1,726,417,138	2,193,459,998	
エ 受贈財産評価額長期前受金		75,401,826		
収益化累計額		△ 11,110,990	64,290,836	
繰延収益合計				2,274,325,972
負債合計				3,055,961,027

資本の部

(単位：円)

6 資本金				
(1) 自己資本金				
ア 固有資本金		17,800,646		
イ 出資金		747,568,613		
ウ 組入資本金		2,612,239,712		
自己資本金合計			3,377,608,971	
資本金合計				3,377,608,971
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 工事負担金		95,068,288		
イ 受贈財産評価額		1,198,648		
資本剰余金合計			96,266,936	
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金		30,000,000		
イ 建設改良積立金		395,000,000		
ウ 当年度未処分利益剰余金		155,196,130		
利益剰余金合計			580,196,130	
剰余金合計				676,463,066
資本合計				4,054,072,037
負債資本合計				7,110,033,064

2 事業の概要

(1) 営業について

令和2年度上半期（令和2年4月～令和2年9月）における有収水量は308万5千 m^3 であり、前年度と比較し、7万3千 m^3 の増で102.4%となりました。

収益的収支の収入は、事業収益が予算額10億4,035万1千円に対して、4億8,807万2千円で46.9%の執行率となり、そのうち水道料金収入は3億9,709万2千円で、口座振替加入率が82.2%となっております。

支出では、事業費用として予算額9億4,399万8千円に対し、執行額は3億8,399万9千円で40.7%の執行率となっております。

資本的収支は、収入2,731万2千円に対し、支出は5,149万1千円となっております。

給水業務については、新規給水申込が151件で、前年同期の件数と比較すると76件の減となりました。

下半期についても一層の経費削減に心掛け、健全経営に努めてまいります。

区分	単位	令和元年度上半期	令和2年度上半期	増減（△減）	
給水戸数	戸	23,698	24,027	329	
給水人口	人	58,935	59,073	138	
配水量	総配水量	m^3	3,396,938	3,490,202	93,264
	一日最大配水量	m^3	20,728	20,442	△ 286
	一日平均配水量	m^3	18,462	18,968	506
有収水量	m^3	3,012,861	3,085,396	72,535	

(2) 改良工事について

今年度としましては、第3次水道整備実施計画に基づく工事として扶桑北部配水場の建設及び建設に伴う配水管整備に5億2,186万2千円、配水管布設替工事では、柿野橋架け替えによる配水管整備、大口南部配水場区域拡張のための配管整備等に9,021万1千円、下水道工事等の支障移設に8,860万5千円、合わせて7億67万8千円を予算計上しています。

上半期の状況としましては、4億5,792万3千円を発注し、執行率は65.4%となっています。

(3) 主な請負契約工事の内容

ア 建設改良工事等（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

工 事 名	工 事 内 容
扶桑北部配水場建設工事施工監理業務	施工監理業務
扶桑北部配水場建設工事	ポンプ棟築造、機械設備、電気設備工事～1式
小淵字小淵新開地内配水管布設替工事	HPPEPφ50他 L=76.610m
秋田三丁目地内配水管布設替工事	HPPEPφ100他 L=78.490m
扶桑北部配水場場内整備工事	場内整備、場内配管工事～1式
堀尾跡一丁目地内配水管布設替工事	HPPEPφ50他 L=87.880m
大屋敷一丁目地内消火栓移設工事	地下式単口消火栓φ75～1基他
高雄字天道地内配水管布設替工事	HPPEPφ50他 L=36.050m
中小口三丁目地内配水管布設替工事	HPPEPφ100他 L=164.408m
豊田三丁目地内配水管布設替工事	HPPEPφ75他 L=110.430m
扶桑北部配水場遠方監視設備工事	遠方監視設備～1式
河北配水場監視カメラ設置工事	場内監視設備～1式
小淵字宮東ノ切地内配水管支障移設工事	HPPEPφ50他 L=77.720m
河北配水場配水流量計取替工事	電磁流量計φ400～1基
替地一丁目地内配水管布設替工事	HPPEPφ50他 L=216.800m
秋田二丁目地内配水管支障移設工事	HPPEPφ100他 L=45.870m

イ 配水管新設工事（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

工 事 名	工 事 内 容
奈良子三丁目地内配水管新設工事No.1	HPPEPφ50 L=58.610m
奈良子三丁目地内配水管新設工事No.341	HPPEPφ50 L=33.820m
余野六丁目地内配水管新設工事No.先28他	HPPEPφ75他 L=172.660m
柏森字平塚地内配水管新設工事No.58	HPPEPφ50 L=62.810m
柏森字黒野地内配水管新設工事No.84他	HPPEPφ50他 L=48.520m

工事費(円)	着手年月日	完了年月日	備 考
13,134,000 (19,580,000)	31. 4. 23	3. 3. 12	
309,210,000 (333,300,000)	1. 5. 7	3. 3. 12	
3,762,000	2. 4. 20	2. 7. 10	
7,689,000	2. 4. 22	2. 7. 31	
62,700,000	2. 4. 24	3. 3. 12	
1,980,000	2. 4. 27	2. 10. 9	
2,827,000	2. 4. 27	2. 7. 17	
1,617,000	2. 6. 10	2. 8. 31	
10,395,000	2. 6. 12	2. 9. 9	
7,700,000	2. 6. 15	2. 11. 30	
12,650,000	2. 6. 22	3. 3. 12	
2,585,000	2. 8. 25	2. 10. 30	
2,970,000	2. 8. 31	2. 11. 13	
6,967,400	2. 9. 2	3. 1. 29	
9,130,000	2. 9. 7	3. 3. 19	
2,607,000	2. 9. 14	2. 12. 18	

※ () 内は継続事業全体の金額

工事費(円)	着手年月日	完了年月日	備 考
1,320,000	2. 4. 27	2. 7. 17	
1,716,000	2. 5. 8	2. 7. 31	
5,280,000	2. 7. 29	2. 10. 21	
2,057,000	2. 8. 11	2. 10. 30	
1,782,000	2. 8. 11	2. 10. 30	

3 業務

(1) 事業収入に関する事項

(単位：円、税抜)

事 項	令和元年度 上半期	令和2年度 上半期	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率(%)	
営業収益	406,285,504	373,882,418	△ 32,403,086	92.02	409,985,717
給 水 収 益	391,611,504	361,015,828	△ 30,595,676	92.19	397,092,482
受 託 工 事 収 益	0	181,696	181,696	皆増	199,865
その他の営業収益	14,674,000	12,684,894	△ 1,989,106	86.44	12,693,370
営業外収益	52,481,545	75,650,860	23,169,315	144.15	78,086,377
受取利息及び配当金	15,164	15,987	823	105.43	15,987
長期前受金戻入	49,123,500	46,231,500	△ 2,892,000	94.11	46,231,500
雑 収 益	3,342,881	5,064,923	1,722,042	151.51	5,068,967
他会計補助金	-	24,338,450	24,338,450	皆増	26,769,923
計	458,767,049	449,533,278	△ 9,233,771	97.99	488,072,094

※長期前受金戻入については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(供給単価)

令和元年度上半期	給水収益	391,611,504 円 (消費税相当額抜き)	=	129.98 円
	有収水量	3,012,861 m ³		
令和2年度上半期	給水収益	361,015,828 円 (消費税相当額抜き)	=	117.01 円
	有収水量	3,085,396 m ³		

(2) 事業費用に関する事項

(単位：円、税抜)

事 項	令和元年度 上半期	令和2年度 上半期	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率(%)	
営業費用	385,220,244	364,506,267	△ 20,713,977	94.62	381,591,014
配水及び給水費	245,249,567	234,082,948	△ 11,166,619	95.45	251,008,828
受 託 工 事 費	0	169,810	169,810	皆増	186,791
総 係 費	17,149,177	9,554,009	△ 7,595,168	55.71	9,695,895
減 価 償 却 費	122,821,500	120,699,500	△ 2,122,000	98.27	120,699,500
営業外費用	2,054,726	2,289,345	234,619	111.42	2,289,345
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	2,054,726	2,289,345	234,619	111.42	2,289,345
特別損失	53,098	108,732	55,634	204.78	118,481
過年度損益修正損	53,098	108,732	55,634	204.78	118,481
計	387,328,068	366,904,344	△ 20,423,724	94.73	383,998,840

※減価償却費については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(給水原価)

令和元年度 上半期	総費用	387,328,068円 - (受託工事費	0円 +	特別損失	53,098円 +	長期前受金戻入	49,123,500円)	=	112.24 円
			有収水量	3,012,861 m ³						
令和2年度 上半期	総費用	366,904,344円 - (受託工事費	169,810円 +	特別損失	108,732円 +	長期前受金戻入	46,231,500円)	=	103.84 円
			有収水量	3,085,396 m ³						

(3) 料金の状況

(単位：千円、税込)

年・率		月						合計
		4	5	6	7	8	9	
令和元年度上半期		66,462	68,371	68,426	73,533	70,302	75,812	422,906
令和2年度上半期		71,095	71,365	71,084	62,250	59,773	61,525	397,092
比較	増減(△減)	4,633	2,994	2,658	△ 11,283	△ 10,529	△ 14,287	△ 25,814
	比率(%)	107.0	104.4	103.9	84.7	85.0	81.2	93.9

(4) 有収水量の状況

(単位：m³)

年・率		月						合計
		4	5	6	7	8	9	
令和元年度上半期		438,514	530,643	452,826	560,996	458,600	571,282	3,012,861
令和2年度上半期		457,101	544,775	463,400	582,099	463,464	574,557	3,085,396
比較	増減(△減)	18,587	14,132	10,574	21,103	4,864	3,275	72,535
	比率(%)	104.2	102.7	102.3	103.8	101.1	100.6	102.4

(5) 配水量の状況

(単位：m³)

年・率		月						合計
		4	5	6	7	8	9	
令和元年度上半期		564,848	543,129	574,913	551,400	585,453	577,195	3,396,938
令和2年度上半期		583,527	561,314	584,978	556,781	599,864	603,738	3,490,202
比較	増減(△減)	18,679	18,185	10,065	5,381	14,411	26,543	93,264
	比率(%)	103.3	103.3	101.8	101.0	102.5	104.6	102.7

(6) 給水負担金の状況

項目	令和元年度上半期	令和2年度上半期	比較	
			増減(△減)	比率(%)
加入件数(件)	262	170	△ 92	64.9
給水負担金(円)	31,995,000	21,136,500	△ 10,858,500	66.1

※内訳としては、新規申込件数が151件で給水負担金は19,503,000円、口径変更件数は19件で給水負担金は1,633,500円となりました。

(7) 検針・徴収の状況

ア 検針

区分	延件数			2か月平均	
	令和元年度上半期	令和2年度上半期	増減(△減)	令和元年度上半期	令和2年度上半期
総検針件数	69,945	69,661	△ 284	23,315	23,220

イ 徴収

区分	延件数			2か月平均		
	令和元年度上半期	令和2年度上半期	増減(△減)	令和元年度上半期	令和2年度上半期	
総徴収件数	69,726	68,771	△ 955	23,242	22,924	
内訳	銀行納付	2,040	1,908	△ 132	680	636
	コンビニ納付	10,276	9,212	△ 1,064	3,425	3,071
	口座振替	57,257	57,526	269	19,086	19,175
	窓口納付	153	125	△ 28	51	42

4 会計

(1) 重要契約の要旨

ア 建設改良工事等（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
31. 4. 23	13,134,000 (19,580,000)	扶桑北部配水場建設工事施工監理業務	中日本建設コンサルタント(株)
1. 5. 7	309,210,000 (333,300,000)	扶桑北部配水場建設工事	愛知時計電機(株)名古屋支店
2. 4. 20	3,762,000	小淵字小淵新開地内配水管布設替工事	(有)大竹水道工事店
2. 4. 22	7,689,000	秋田三丁目地内配水管布設替工事	(有)新栄設備
2. 4. 24	62,700,000	扶桑北部配水場場内整備工事	吉永建設工業(株)
2. 4. 27	1,980,000	堀尾跡一丁目地内配水管布設替工事	丸周建設(株)
2. 4. 27	2,827,000	大屋敷一丁目地内消火栓移設工事	(有)マルイ吉田水道
2. 6. 10	1,617,000	高雄字天道地内配水管布設替工事	(有)大竹水道工事店
2. 6. 12	10,395,000	中小口三丁目地内配水管布設替工事	熊沢建設(株)
2. 6. 15	7,700,000	豊田三丁目地内配水管布設替工事	(有)マルイ吉田水道
2. 6. 22	12,650,000	扶桑北部配水場遠方監視設備工事	愛知時計電機(株)名古屋支店
2. 8. 25	2,585,000	河北配水場監視カメラ設置工事	愛知時計電機(株)名古屋支店
2. 8. 31	2,970,000	小淵字宮東ノ切地内配水管支障移設工事	(有)吉田建設
2. 9. 2	6,967,400	河北配水場配水流量計取替工事	藤田電機工業(株)
2. 9. 7	9,130,000	替地一丁目地内配水管布設替工事	丸周建設(株)
2. 9. 14	2,607,000	秋田二丁目地内配水管支障移設工事	(有)マルイ吉田水道

※（ ）内は継続事業全体の金額

イ 配水管新設工事（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
2. 4. 27	1,320,000	奈良子三丁目地内配水管新設工事No.1	(有)マルイ吉田水道
2. 5. 8	1,716,000	奈良子三丁目地内配水管新設工事No.341	永光建設(株)
2. 7. 29	5,280,000	余野六丁目地内配水管新設工事No.先28他	熊沢建設(株)
2. 8. 11	2,057,000	柏森字平塚地内配水管新設工事No.58	(有)マルイ吉田水道
2. 8. 11	1,782,000	柏森字黒野地内配水管新設工事No.84他	(株)丸広水道店

5 令和元年度決算状況

(1) 総括事項

(総括)

令和元年度末の水道普及率は、99.85%まで普及し、健康で文化的な生活や様々な社会経済活動を支える必要不可欠な生活基盤として重要な役割を果たしています。ライフラインである水道を常に安心・安全・安定して住民のみなさまに供給できるよう、管路や施設の耐震化、更新及び改修を計画的に実施し、災害に強い水道づくりを進めています。

令和元年度は、第3次水道整備実施計画にて計画した効率的効果的な運営、施設や管路の耐震化、パイパス管路の整備、水質管理の強化等の実現に向け、配水場の集約化を目的とした扶桑北部配水場の建設を施工しており、令和2年度末に配水を開始する予定としております。

水道事業では、今後予想される人口減少による料金収入の減収、水道施設や管路の老朽化に伴う更新費用の増大、更には、地震等の災害への対策強化など、多くの課題に直面していることからこれらの課題に対応していくため、平成30年度に丹羽広域事務組合水道ビジョン及び経営戦略を策定しました。令和元年度においては、丹羽広域事務組合水道ビジョンに掲げた「安全」「強靱」「持続」の実現を目指すための第4次水道整備実施計画(令和3年度～令和12年度)を策定中であり、丹羽広域事務組合水道事業経営審議会にてご審議いただきながら計画の策定を進めてまいります。

今後更に厳しい財政運営が想定されます。策定した水道ビジョン、経営戦略を基本施策とし、健全経営を念頭に持続可能な水道事業を構築し、水道基盤の強化により一層取り組んでまいります。

(経理の状況)

令和元年度の収益的収支(消費税相当額抜)において、営業収益8億2,730万8千円に対し営業費用8億5,510万1千円で、営業損失は2,779万3千円となりました。営業外収益1億318万2千円に対し、営業外費用は1,124万5千円で、経常利益は6,414万4千円となりました。

また、特別利益は364万8千円、特別損失は6万円でありましたので、当年度の純利益は、6,773万2千円となりました。

次に、資本的収支(消費税相当額込)におきましては、2億9,159万8千円の収入に対し、支出は4億3,963万1千円で、1億4,803万3千円の不足となりました。この不足額は、過年度分損益勘定留保資金1億1,896万8千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,906万5千円で補てんしました。

(改良工事)

第3次水道整備実施計画に基づく施設改良として、扶桑北部配水場の配水池築造工事が完了し、同配水場建設工事(令和元・2年度継続事業)及び送水管布設工事を施工しました。また漏水多発路線の布設替工事、水質改善を目的とした配水管整備、道路拡幅工事に伴う配管整備を施工しました。

(業務)

令和元年度末の給水件数は23,354件、有収水量は6,094,189^m、有収率は89.87%です。

新規加入、移動、臨時、口径変更等の給水申込みは、合計702件となり、その他として量水器及び止水栓取替工事を2,691件行いました。

検針、徴収業務については、19名の検針委託人と職員で処理しました。なお、徴収業務のうち年度末における口座振替件数は19,961件となり、加入率は85.5%となっています。

(2) 予算に対する決算状況

(単位：円、税込)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算に対する割合(%)
事業収益	1,007,003,000	1,001,808,954	99.48
事業費用	942,514,000	911,715,532	96.73
資本的収入	328,974,000	291,598,303	88.64
資本的支出	477,855,000	439,631,739	92.00

(3) 損益計算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1 営業収益

(単位：円、税抜)

(1) 給水収益	795,117,583		
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他の営業収益	32,190,252	827,307,835	

2 営業費用

(1) 配水及び給水費	561,673,075		
(2) 受託工事費	0		
(3) 総係費	22,724,901		
(4) 減価償却費	244,612,564		
(5) 資産減耗費	26,090,578	855,101,118	

営業損失

27,793,283

3 営業外収益

(1) 受取利息及び配当金	19,634		
(2) 他会計負担金	3,050,000		
(3) 長期前受金戻入	95,859,746		
(4) 雑収益	4,253,386	103,182,766	

4 営業外費用

(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	4,145,485		
(2) 雑支出	7,099,802	11,245,287	91,937,479
経常利益			64,144,196

5 特別利益

(1) 引当金戻入益	3,647,000		
(2) 過年度損益修正益	1,084	3,648,084	

6 特別損失

(1) 過年度損益修正損	60,014	60,014	3,588,070
--------------	--------	--------	-----------

当年度純利益			67,732,266
前年度繰越利益剰余金			4,834,930
その他未処分利益 剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			72,567,196

(4) 貸借対照表 (令和2年3月31日)

(単位:円)

		資 産 の 部	
1 固定資産			
(1)有形固定資産			
ア	土地		179,195,992
イ	建物	9,925,450	
	減価償却累計額	△ 5,195,210	4,730,240
ウ	構築物	11,332,562,021	
	減価償却累計額	△ 5,443,129,234	5,889,432,787
エ	機械及び装置	260,831,165	
	減価償却累計額	△ 205,602,821	55,228,344
オ	車両運搬具	11,631,435	
	減価償却累計額	△ 10,677,612	953,823
カ	工具器具及び備品	5,764,997	
	減価償却累計額	△ 4,800,674	964,323
キ	建設仮勘定		27,760,000
	有形固定資産合計		6,158,265,509
(2)無形固定資産			
ア	施設利用権		2,585,770
イ	電話加入権		1,265,400
	無形固定資産合計		3,851,170
	固定資産合計		6,162,116,679
2 流動資産			
(1)	現金預金		861,447,933
(2)	未収金	19,758,578	
	貸倒引当金	△ 735,797	19,022,781
(3)	貯蔵品		804,860
(4)	前払金		257
	流動資産合計		881,275,831
	資産合計		7,043,392,510

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債		675,458,295	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	13,504,290		
引当金合計		13,504,290	
固定負債合計			688,962,585

4 流動負債

(1) 企業債		6,175,372	
(2) 未払金		34,707,884	
(3) 前受金		281,544	
(4) 引当金			
ア 賞与引当金	10,681,000		
引当金合計		10,681,000	
(5) 預り金		35,686,670	
流動負債合計			87,532,470

5 繰延収益

ア 国庫補助金長期前受金	3,063,354		
収益化累計額	△ 1,639,044	1,424,310	
イ 県費補助金長期前受金	71,602,694		
収益化累計額	△ 55,956,366	15,646,328	
ウ 工事負担金長期前受金	3,894,774,016		
収益化累計額	△ 1,681,531,638	2,213,242,378	
エ 受贈財産評価額長期前受金	75,401,826		
収益化累計額	△ 10,260,490	65,141,336	
繰延収益合計			2,295,454,352
負債合計			3,071,949,407

資本の部

6 資本金

(1) 自己資本金			
ア 固有資本金	17,800,646		
イ 出資金	747,568,613		
ウ 組入資本金	2,612,239,712		
自己資本金合計		3,377,608,971	
資本金合計			3,377,608,971

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 工事負担金	95,068,288	
イ 受贈財産評価額	1,198,648	
資本剰余金合計		96,266,936

(2) 利益剰余金

ア 利益積立金	30,000,000	
イ 建設改良積立金	395,000,000	
ウ 当年度未処分利益剰余金	72,567,196	
利益剰余金合計		497,567,196
剰余金合計		593,834,132
資本合計		3,971,443,103
負債資本合計		7,043,392,510

※1 賞与引当金の取り崩し

当年度において、賞与引当金10,068,000円を取り崩し、6月期末勤勉手当に充当した。

※2 貸倒引当金の取り崩し

当年度において、貸倒引当金172,538円を取り崩し、貸倒れ債権として欠損処理をした。

※3 退職給付引当金の戻入

当年度期首における退職給付引当金から、当年度末の要退職給付引当金を差し引いた残額3,647,000円を特別利益として戻入した。